



組合員紹介

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

皆様、いつも組合活動にご協力ありがとうございます。今月は、SDGSに取り組んでいる山根商店(堺市堺区の会員)<https://yamane.ne.jp/sdgs/>をピックアップさせていただきます。近年、SDGSでリサイクル業界も注目を浴びつつあります。現在会員である山根商店は、堺市でもいち早く関心を持ち目標07 08 11 12 13SDGSに目標を掲げています。

堺市ではSDGSに力を入れており現在200社以上目標に取り組んでいます。山根商店のSDGsへの取り組みは～リサイクルで再資源化し再び生まれ変わる～限りある資源を効率的に利用するとともに、リサイクルを行って、持続可能な形で循環させながら利用していく。これこそ循環型社会でリサイクルをやっている意義である。次世代に問題を残さない、素晴らしい環境を残すためにその取り組みは、堺市にも紹介されています。

株式会社山根商店

環境に配慮し、安全・安心をもとに鉄の再資源化 ボランティア精神で社会に貢献



株式会社 山根商店
代表取締役社長 山根 卓也さん

代々引き継がれるボランティア精神で
これまで行った寄付等への感謝状など

堺市での取材記事

<https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/toshi/sdgs/sakaiSDGsplatform/kaiinnotorikumisyokai.html>
<https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/toshi/sdgs/sakaiSDGsplatform/SDGsplatform-member/index.html>

株式会社山根商店では、鉄の再資源化にあたり、環境に配慮した重機、車両の導入など、CO2排出削減にも取り組んでいます。また、災害に強いまちづくりに向け、山根社長自らが防災士を習得。職場では、安全・安心に働くための環境作りとして、工場内での分かりやすい看板の掲示や、障がい者施設の方の働く環境を提供するなど、多様な人たちが働き甲斐を持って取り組める場作りにも取り組んでいます。





「PLASTIC(プラスチック)-Free(フリー)チャレンジ」



堺市では、毎年、約5千トンのプラスチック製容器包装を収集しています。昨今、不用意に捨てられたプラスチックの一部が海へと入り込むことで、海岸の景観を損なうだけでなく、海の生き物を傷つけたり、海の生き物が間違えて食べてしまうなど、海の環境や生態系に影響を与えることが懸念されています。

堺市では、SDGs未来都市に選定されたことを踏まえ、市民が身近に取り組めるSDGsの取組として、包括連携協定を締結しているセブン-イレブン及び市内に多数の店舗を有するローソン等コンビニエンスストア事業者の応援・協力のもと、必要のないプラスチックをできるだけ使用しないプラスチックフリーなライフスタイルへの転換を促す、使い捨てプラスチック削減運動「PLASTIC(プラスチック)-Free(フリー)チャレンジ」を推進しています。

はじめよう！「PLASTIC-Freeチャレンジ」

堺市では、市民が身近に取り組めるSDGsの取組として、コンビニエンスストア事業者の応援・協力のもと、必要のない使い捨てプラスチックをできるだけ使用しない、プラスチックフリーなライフスタイルをめざす、使い捨てプラスチック削減運動「PLASTIC-Freeチャレンジ」を推進しています。



「あたりまえ」「なんとなく」
使用していませんか？
ほんの少しの意識と行動
が、海と海の生き物を守る
ことにつながります！

